



江府町報

第184号

発行者
鳥取県江府町
電話江尾代5-2211
編集 総務課
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口

(8月31日現在)

世帯数	1282	世帯人口	4934
		(前月比)	16人減
(男)	2381		
(女)	2553		
出生	6		
(男)	3		
(女)	3		
転入	10		
(男)	6		
(女)	4		
転出	25		
(男)	10		
(女)	15		
死亡	7		
(男)	5		
(女)	2		

交通安全「全国キャラバン隊」

江府町を訪問

全国交通安全母の会が総務庁の委託事業として行う交通安全「全国キャラバン隊」が、八月二十六日、江府町に到着しました。

総務長官からのメッセージを託されたこの全国キャラバン隊は、八月二〇日東京を出発、中国地区各地を訪問して広報活動を行なっているもので、土井之内会館での伝達式では、県交通安全母の会会長から井上町長にメッセージが、又、井上町長から交通安全の願いをこめた決意書が送られ、交通事故防止を誓い合いました。

交通事故

(7月31日現在)

事故発生状況(人身事故)

件数 10件 (16件)
死者 3名 (1名)
負傷者 8名 (20名)
()内は前年同期

町議会臨時会

七月二十五日
二議案を可決

○旧慣による公有財産の使用
権廃止

一級町道俣野宮市線道路改良工事に関連し、神奈川財産区有地の土地に係る旧慣使用権を廃止するものとす。

○専決処分した事項の承認

江府町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正で、職員が刑事事件として七月三日起訴された事実に基づき、懲戒処分したことに伴い、町長自らその責を厳しく求めて、給料の月額を改正したものを報告するものとす。

◎町政のうごき

町長の行政報告から

・総務

半の上、三谷の電話、電気架設の架設工事が完成、七月十三日、その竣工式が半の上公民館で行われました。三谷の山あいにある細田清正さんの家では、電話も電気もな

い町内唯一の無灯火地区で重油による自家発電による電気供給で生活していましたが、中国電力、電々公社、町、部落の協力で、このほど電話と電気共同架設が実現、総工費二、〇〇〇万円をかけて完成したものです。

・産業

農林水産省の都市と農村の交流促進事業のモデル市町村として指定を受けることになり、七月十九日、二十日の二日間、交流都市神戸市を町長助役、産業課長が訪問、交流を依頼しました。

・教育

第三十九回郡民体育大会が日野町で開かれ、本町からも選手、役員二一〇名が出場しました。優勝種目は、排球（男子）、卓球（男子）、バドミントン（女子）ですが、総合得点では、惜しくも第四位でした。

若い世代に伝えてください

おじいちゃん、おばあちゃんの

"知恵と経験"



お年寄りの役割

家族や地域社会のために役に立つことができると思いますが、全国の六十歳以上の人にこう尋ねたところ、およそ六割の人が「どちらかといえばそう思う」と答えています。これは昨年の十一月に総理府老人対策室が発表した『老後生活の心理面に関する調査』による結果の一部です。年をとってもまだまだやれる——この気持ちを家庭や地域社会で生かしていくには、お年寄りばかりでなくお年寄りを囲む家族や近隣の人々の努力も必要です。

九月十五日は「敬老の日」。この日を機会にお年寄りの社会参加について考えてみましょう。

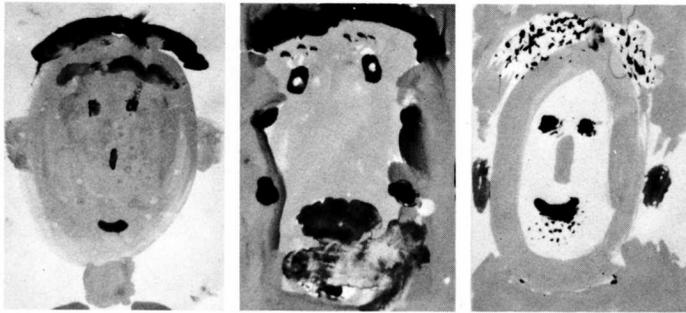
落語の世界の八っさん熊さんは、困りごとがあると横丁のご隠居の所へ相談に行きます。相談を受けたご隠居さんは、「お前さんがた、そんなことも知らないのかい」という具合で迷惑が

つていますが、その実とてもうれしそうです。「それはだね……」ご隠居は、半ば誇らし気に、少しもつたいぶって話を始めます。



第三十六回山陰少年軟式庭球選手権大会が、七月二十一日、島根、鳥取両県から一九四チーム三八八名の選手が参加して町民グラウンド、江尾小学校、米沢小学校の三会場で開催されました。

このように、お年寄りは「知恵袋」とか「生き字引き」と呼ばれて大切にされてきたものです。時は移り現代、マスコミの発達などでお年寄りの「生き字引き」的な価値は薄れてしまったかもしれません。しかし、お年寄りが家庭や社会にとって、大切な存在であることには変わりありません。とかく夢見がちで、時には無



わたしのおじいちゃん、おばあちゃん
子供の国保育園の子供たちの敬老
似顔が、十月一日と十月三十一日
まで江尾郵便局で展示されます

謀な若者、それが若さの持つ特徴といえますが、それに対して、お年寄りには経験に裏打ちされた思慮深さや冷静に物事を見極める目があります。こうしたお年寄りならではの持ち味や特徴を、家庭や地域社会で、もっと役立たせてほしいものです。アメリカの社会学者ハビガーストは、老人には三種類の役割がある、と言っています。

家庭で社会で活躍の場を

お年寄りのいるご家庭で注意していただきたいのは、「もうなんだから」とか、「そんなことをさせては申しわけない」などと言って、お年寄りの行動に制約を加えてしまうことです。

これではお年寄りの方も、「もう、隠居だから」「出しゃばりだと思われる」などと言って引っこ込み思案になってしまいます。「能ある鷹は爪を隠す」ということわざがあります。しかし、持っている知識や技術は、人に与えて初めて価値が生まれるといっても過言ではありません。

お年寄りが、自分の知識や技術を「たいしたことではない」と思っている、周りの人から見れば価値あることかもしれませ

その一つは、職業上の役割や家庭での親としての役割などのように、年をとるとだんだん小さくなっていく役割です。二つめは、投票の義務とか社会のことに関心を持ち続けることなどのように、年をとっても変わることのない役割です。そして、三つめが、年を取ってから新しく生まれてくる役割です。民芸品作りの伝承、人生

ん。家庭や社会で役割を見つけ、伸び伸びと行動できるようにしてあげてください。

特にいまは、核家族と呼ばれている、おじいちゃんやおばあちゃんのない家庭が多くなっています。ですから、育児のコツ、漬物のつくり方などお年寄りにしてみれば当たり前のことも、若い世代には、知られていないことが意外に多いものです。

息子夫婦や娘夫婦と会うのは年に一、二回、というお年寄りのもいらつしやるでしょう。若い世代との交流の場を持つのもらう意味でも、地域社会での活動を通じ、お年寄りの持つ「知恵と経験」を若い世代に伝えてもらいましょう。

経験を生かした各種の相談活動などは、この三番目の役割といえるでしょう。
第三の役割——この役割こそ社会が必要としているお年寄りならではの役割なのです。



七月二十二日、町営甘酒茶屋で西独スポーツ少年団十一名の一行が来町、地元高校生十名と交流、西独との親善が行われました。

お元気ですか 保健婦から一言 (歩いて若さを)

「老化は足から」などといわれるように、年をとるにしたがつて足をあげないようになりま

すし、歩く速度も遅くなっ

てきます。だからといって、外出を嫌ったり、運動を怠れば、老人に大切な経験やカンを活用する場面が失われ、知恵までが衰えてきます。

体力がなくても、知恵や経験で補ってきたおとしよりは、それさえも失えば、

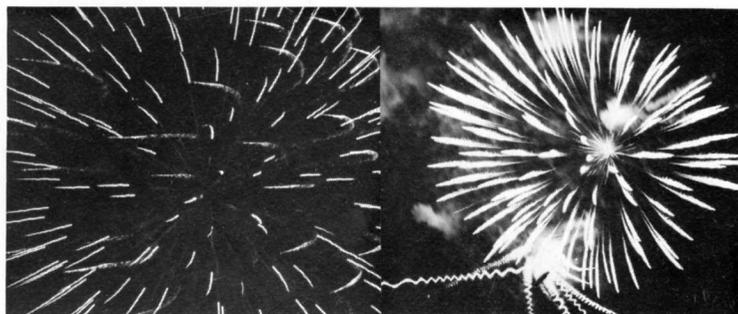
「恍惚の人」となってしまう。それで自分が満足できるのであれば別ですが、これでは周囲の人に嫌われます。

歩くこと、足を使うことは、いつまでも「若さ」を保つきわめて簡単な方策です。健康な生活を送るために、自分が考えだしたもつとも快適な気分になれる体操をするのもいいし、犬をつれて散歩するのもいいことです。こうした健康、体力づくりのための身体活動は楽しくて一日でも欠かすことができないようなことをみつけだすことです。

夏の祭典

伝統の江尾十七夜

ことしも盛大に



八月十六日、十七日、恒例の「江尾十七夜」が行われました。前夜祭、旗火を合図に開幕、



裏大山おどり

太鼓の打ち流し、時代行列、相もう大会、仁輪加、神楽、各部落、子供会の山車など趣向をこらした数々の催しが次々に繰り上げられ、好天に恵まれたこともあって、町内外の多くの人でにぎわいました。素朴な太鼓の音、盆おどりドーンという打ち上げとともに夜空に広がる花火、軒をつらねる夜店のあかりと、夏ならではの風物詩は、五百年の年輪を広げて人々の胸に様々の思い出を残し、燃えつきる十七夜の火文字とともに終宴。この江尾十七夜が終るとともに、朝夕吹く風に秋の気配が感じられるようになり、やがて多忙な季節へと移りかわっていきます。

わだ い

交通指導員
十三名を任命

今後二年間、町内の交通安全の指導に献身していただく町交通指導員の任命式が八月六日に行われ、十三人に井上町長から辞令書が手渡されました。また、溝口警察署長から激励の言葉がおくられ、引き続き、指導員を代表して小笠原定義さんが「悲惨な交通事故防止のために、交通安全の意識高揚と安全指導の実践に努力することを誓います」と決意新たに宣誓されました。新しく任命された指導員は次の方々です。

ママさん自転車
コンテスト

自転車事故防止を目的に毎年行われるママさん自転車溝口地区大会が、八月二十六日溝口町で開かれ、米沢小PTAチーム、交通安全母の会本



之、河上順喜、芦立喜明、入江恭子、洲河崎・浦部肇、新道・石原忠哉、池の内・藤原嘉久、宮市・森文雄、河上取、助沢・沢口勉、大河原・安田公正、貝田・遠藤功



井上町長から辞令を受けとる指導員

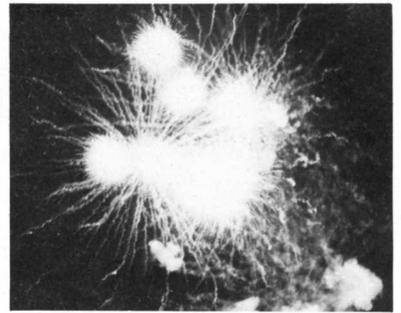
町一丁目チームが出場しました。大会には六チーム二十四名が参加、競技は、学科、実技の合計得点で順位を競いますが、本町は、米沢小PTAチームが優勝、本町一丁目チームが第三位と両チームとも優秀な成績をおさめました。出場選手と個人順位は次のとおりです。

町長日誌

* 7 月



- 2日(月) 県道改良工事用地交渉
- 3日(火) 農業委員会 農林省ダム打合せ
- 4日(水) 在勤
- 5日(木) 京都大学芦田教授ほか来庁
- 6日(金) 中国電力小石川重役来庁
- 7日(土) 下安井集会所起工式 行政座談会
- 9日(月) 町観光協会総会 操法大会予選会
- 10日(火) 西部町村会総会、県市町村行政懇談会
- 11日(水) 在勤



花火打上げ



趣向をこらした山車



時代行列



十七夜のTシャツも登場



練習の成果をはつきして
キビキビした走行を披露

畜産品評会

八月一日、第三十一回町畜産品評会が旧江尾家畜市場で開かれ、和牛十五頭、乳牛七頭の二十二頭が出品、体位の

議員野球

日野郡内四町の議員親善野球大会第二十五回大会が、七月二十八日、溝口中学校グラウンドで開かれ、各チームとも好プレー、珍プレーを展開、炎天下の大熱戦に盛んな拍手と声援が送られました。なかなか一回戦の壁を破ることのできない我町の議員さんチームですが、今年は日野町と対戦、まっ黒に日灼けしての練習の成果を発揮して大奮闘、14対13の1点差までおい込んだ。

米沢小PTAチーム・田本善子さん(第一位)、見山美江さん(第六位)、加藤節子さん、松本幸子さん、本町一丁目・上原圭子さん、堀田千秋さん、川上睦子さん、吉田恵子さん(第二位)

優秀さを競いました。結果は、和牛の部で長尾顕次さん(小江尾)、乳牛の部で末次求さん(美用)が一等の首席に選ばれ、井上町長から品評会長賞が贈られました。

での惜敗でした。結果は日南町が優勝、日野町が準優勝でした。



議場と勝手がちがいます

12日(木)	荒田三谷橋竣工式
13日(金)	町同和教育推進協議会、半の上三谷電話電気開通祝賀会、消防検閲及び申告
14日(土)	貝田集会所起工式
15日(日)	西部消防ポンプ操法大会
16日(月)	町青少年育成町民会議総会、農業委員当選証書附与式、洲河崎集会所起工式
17日(火)	西部町村長行政視察(新潟県)
18日(水)	都市と農村交流促進事業
19日(木)	交流都市訪問(神戸市)
20日(金)	山陰少年野球選手権大会
21日(土)	第十一回日独スポーツ少年団同時交流会
22日(日)	武庫部落陳情、移動農業振興協議会
23日(月)	中国横断道理事會総会
24日(火)	江尾区役員会、町道俣野宮市線現地調査町議会臨時時会在勤
25日(水)	十七夜実行委員会、農協青年の集い
26日(木)	明徳学園研修(松江)、消防操法大会検閲及び申告
27日(金)	中国電力交通安全防犯協議会
28日(土)	
30日(月)	
31日(火)	

町長日誌



8月

- 1日(水) 婦人団体連絡協議会、町畜産品評会、中国電力岡村重役来庁
- 2日(木) 県消防ポンプ操法大会、商工会金融懇談会、高等学校審議会農業委員会、民生委員会推せん会
- 3日(金) 町職域対抗親善バレーボール大会
- 4日(土) 美用和牛グループ来庁、交通指導員辞令交付
- 7日(火) 東京出張
- 8日(水) 都市と農村交流促進事業委員会
- 9日(木) 建設課事業入札十七夜踊り保存会
- 10日(金) 西部町村会
- 11日(土) 在勤
- 16日(木) 俣野地区老人クラブ総会、前夜祭
- 17日(金) 西部町村議会議長会、県警本部長来庁、日野病院代表者来庁、十七夜
- 18日(土) 在勤
- 20日(月) 防災研究所来庁(現地調査)
- 21日(火) 川筋地区老人会
- 22日(水) 中国横断道打合会
- 23日(木)
- 24日(金) 県耕地課長ほか来庁
- 25日(土) 下蚊屋農用ダム会議
- 26日(日) 第二十一回町民野球大会開会、交通安全全国キャラバン隊来庁、郡婦人大会、郡小学校PTA研究大会
- 27日(月) 三町施設組合議会、総合開発会議
- 28日(火) 郡議員野球大会
- 29日(水) 農協専務来庁
- 30日(木) 東京出張
- 31日(金) 全国、都市と農村の交流促進事業役員会

国民年金

まだ国民年金を請求して

いない人はお早めに

国民年金の受給資格がありながら、まだ請求の手続をしていない人はありませんか。国民年金に加入していた人が六十五歳になったり、病气やけがで普通の生活が送れなくなったりしたときは、本人の請求によって年金が支給されます。

次の支給要件に該当して、まだ請求手続をしていない人は、できるだけ早く役場の国民年金係で手続をしてください。

- ◎ **老齢年金**
保険料を納めた期間が二十五年以上ある人に六十五歳から支給されます。

ただし、昭和五年四月一日までに生まれた人については、生年月日に応じて保険料を納めた期間が二十四年から十年まで短縮されます。

- ◎ **通算老齢年金**
国民年金を含めて各公的年金の加入期間が通算して二十五年以上ある人に六十五歳から支給されます。

◎ **母子年金**
一年以上保険料を納めている人の夫が亡くなり十八歳未満の子供がある場合に支給されます。

- ◎ **遺児年金**
一年以上保険料を納めた両親が亡くなった十八歳未満の

◎ **死亡一時金**
保険料を納めた期間が三年以上ある人が年金を受けないまま亡くなった場合に、その遺族に支給されます。

国民年金についての詳しいことは、役場国民年金係でお尋ねください。

ら支給されます。

◎ **障害年金**
一年以上保険料を納めている人が、病气やけがで、定められた程度以上の障害者になった場合に支給されます。

遺児に支給されます。

◎ 寡婦年金

老齢年金の受給資格を満たした夫が年金を受けないで亡くなった場合、その妻に六十歳から六十五歳までの間支給されます。

運動公園だより

暑かった夏も終わり、いよいよスポーツの秋を迎えます。

しょう。

ジョギング前に次のような

人の動き

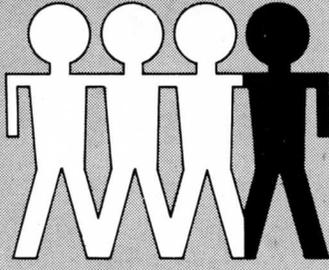
(7月届)

ごめい福を祈ります

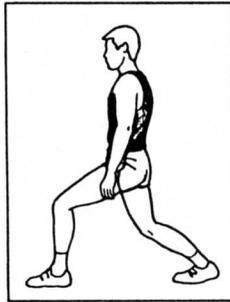
- 新一 岡田亀治 78歳 美男宅
- 大河原 野田その 95歳 要宅
- 宮市原 松本ユキヨ 81歳 實宅

- (本人様退院) 新道 石原明哉殿
- (本人様退院) 本三 浜田久寿殿
- (本人様退院)

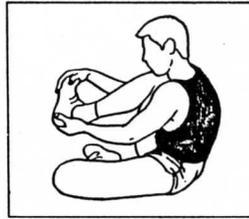
亡くなる人の 4人に1人はがん



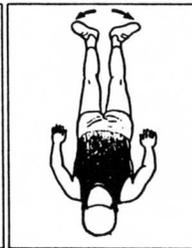
9月は「がん征圧月間」です
検診を受けて早期に発見を!



脚を前後に開き、両足のかかとを地面につけ、前脚の膝をゆっくり折り曲げるとともに後脚の膝も折り曲げます。



腰をおろし脚を曲げ、両手でかかとをつま先を保持し、つま先を引いたり、逆に抽いたりします。



長座または仰臥して両足首を内捻および外捻させます。

夏のあいだ休んでいた方も、そろそろジョギングなど始められるころではないでしょうか？

筋肉は常時使用していないと柔軟性を失います。身体を柔軟にしてから走りま

軽い運動をしてから走りましよう。

足首やアキレス筋を柔軟にします。

(ストレッチングですから、一つの状態を20秒ぐらい続けます)



人口と世帯

(7月31日現在)

総人口	4,950人
男	2,387人
女	2,563人
世帯数	1,283世帯

お誕生おめでとう

- 本四 芦立大和 喜男 三男
- 本五 中前 麻依 茂美 長女
- 下蚊屋 小椋 七海 利春 長女
- 奥 (俊男) 東京都文京区
- 金田美由紀 下安井から
- 藤田 幸一 江尾
- 吉村 洋子 西伯郡名和町から
- 中西 浩三 西伯郡名和町
- 加藤 知里 御机から
- 六浦 啓文 貝田から
- 武田百合子 西伯郡淀江町
- 下場 一夫 江尾
- 内藤由美子 大阪市西淀川区から
- 大岩 成 下蚊屋
- 小沼 弘子 大阪府守口市から

ご結婚を祝します

- 貝田 椎木玉樹 60歳 金子宅
- 御机 伊達源蔵 66歳 信夫宅
- 小江尾 宇田川茂代 85歳 正宅
- 美用 川上 博 68歳おりん宅

ありがとうございました

七月 中寄託分

香典返しとして

- 宮市原 松本 實殿 (母ユキヨ様ご逝去)
- 御机 伊達信夫殿 (父源蔵様ご逝去)
- 新一 岡田美男殿 (父亀治様ご逝去)
- 貝田 椎木金子殿 (夫玉樹様ご逝去)
- 池ノ内 藤原忠文殿 (母はつ代様ご逝去)
- 美用 川上おりん殿 (夫博様ご逝去)
- 小江尾 宇田川正殿 (母茂代様ご逝去)
- 大河原 野田 要殿 (母その様ご逝去)

内祝として

- 本一 道下新祐殿 (ご本人様退院)
- 久連 生田 正殿 (ご本人様退院)
- 久連 山口和義殿 (ご本人様退院)
- 一旦 井上信雄殿

- 笠良原 大森里恵殿 (ご本人様退院)
- 吉原 清水しま殿 (ご本人様退院)
- 貝田 岡田竹男殿 (ご本人様退院)
- 小江尾 長尾 厚殿 (ご本人様退院)
- 武庫 西原時江殿 (ご本人様退院)
- 美用 川上 清殿 (母かめ子様退院)
- 本一 勝見 純殿 (母昭代様退院)
- 御机 加藤才子殿 (ご本人様退院)
- 本一 道下早苗殿 (ご本人様退院)
- 新道 飯田 安殿 (ご本人様退院)

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

江府町社会福祉協議会

善意銀行受払報告

- 1、六月末累計額 百二十九万三千四百七十七円
- 2、七月中寄付額 四十万五千円
- 内 訳
- 香典返し 二十一万円
- 快気祝 十九万五千円
- 3、七月末累計額 百七十九万五千三百四十七円



9月の保健行事

胃ガン検診

日時 59年9月14日(金)午前7:30~8:00
場所 江府町役場前

子宮ガン検診

日時 59年9月13日(木)

日 時	場 所
受付時間 10:00~10:30	キョートスポーツ
13:15~13:30	米沢小学校
14:00~14:30	江府町役場前

高血圧教室

日時 59年9月27日(木)午前9:00~午後2:00
場所 日 輪 閣
対象者 高血圧者及び家族
内容 血圧測定、みそ汁の塩分測定、保健指導
試食 講演「高血圧症について」島国立米子病院長
持参品 健康手帳
塩分測定用のみそ汁(ヤクルト1本程度)
主食 (ごはん)

あなたです！ きれいな街をつくるのは 環境衛生週間 9月21日~9月27日

生活の向上につれて、家庭や企業などから出されるごみの量は増大しています。
9月21日から「環境衛生週間」が始まります。
これを機会にごみの処理などについて考え、快適な生活環境づくりにみんなで取り組みましょう。

お題は「旅」

宮内庁は、昭和60年の詠進歌を次の要領で9月1日から10月11日まで受付けています。
詠進歌は、自作の歌で1人1首で未発表の作品。用紙は半紙(白紙)を用いて、毛筆で自書して下さい。
詳しくは、町役場総務課へお尋ね下さい。

人の動き

(8月届)

お誕生おめでとう

荒田 林 美香 二郎 二女
下安井 久木夕夏 厚 長女
本五 岡田慎悟 照道 二男
杉谷 加藤一機 晴紀 長男
杉谷 河上美奈 嘉文 長女
久連 谷口進哉 時和 長男

ごめい福を折ります

武庫 加藤克巳55歳 健一宅

梅林克寿 武庫
竹本陽子 西伯郡西伯町から

ありがとう

いっしょにいました

八月中寄託分

香典返しとして

ご結婚を祝します

佐川 梅田 馨60歳八重子宅
池ノ内 藤原系代81歳 清壽宅
日ノ詰 遠藤政治77歳 幸香宅
本二 徳岡方治83歳 健男宅
美用 高津幸夫31歳 秀雄宅
新道 影山節美57歳 栗馨宅

日ノ詰 遠藤幸香殿
(父政治様ご逝去)

池ノ内 藤原清壽殿
(母系代様ご逝去)

武庫 加藤健二殿
(父克巳様ご逝去)

美用 高津秀雄殿
(長男幸夫様ご逝去)

佐川 梅田和英殿
(父馨様ご逝去)

本二 徳岡健男殿
(父方治様ご逝去)

本二 徳岡健男殿
(父方治様ご逝去)

内祝として

佐川 前田秀士殿
(ご本人様退院)
吉原 遠藤千里殿
(ご本人様退院)

武庫 加藤真由美殿
(ご本人様退院)

貝田 森田照男殿
(長男隆宏様退院)

本一 藤田善清殿
(ご本人様退院)

本五 岡田信雄殿
(ご本人様退院)

佐川 清水とみ子殿
(ご本人様退院)

小江尾 長尾光造殿
(ご本人様退院)

御机 小椋八重子殿
(ご本人様退院)

宮市 長岡佳文殿
(次男直哉様退院)

本一 草原房明殿
(ご本人様退院)

本四 八植ツルヨ殿
(ご本人様退院)

(ご本人様退院)

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。
江府町社会福祉協議会

善意銀行受払報告

- 1、七月末累計額 百七十九万五千三百四十七円
 - 2、八月分寄付額 二十六万五千円
 - 3、雑入 内 祝 香典返し 十二万五千円 快気祝 十四万円
 - 4、支出額 二万七千七百円
 - 5、八月末累計額 需用費 三千円
- 二百七十七万三千六百四十四円